データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
014	00058	国税の申告基礎区分	税業務調定収納情報			X	1	011-008		任意	当該修正申告又は更正・決定の基礎となった事由が国税の修正申告であるか、更正・決定であるかを判断するための区分		◎
014	00059	国税申告（更正）年月日	税業務調定収納情報			DATE	10			任意	法人税の申告（更正）がされた年月日		◎
014	00060	重加算税の有無	税業務調定収納情報			X	1			任意	重加算税の有無を判別するためのフラグ（0：無、1：有）	重加算税がある場合、「有」とする	○
014	00829	重加算税対象税額	税業務調定収納情報			9	11			任意	重加算税の対象となる税額		○
014	00061	前回減額理由	税業務調定収納情報			X	1	011-007		任意	法人税の前回減額の理由を判断する為の区分		○
014	00062	不納欠損日	税業務調定収納情報			DATE	10			任意	不納欠損が行われた年月日		◎
014	00063	不納欠損事由	税業務調定収納情報			X	2	015-033		任意	不納欠損が発生した事由		◎
014	00064	不納欠損金額_本税	税業務調定収納情報			9	11			任意	不納欠損金額のうち、本税分		◎
014	00065	不納欠損金額_延滞金	税業務調定収納情報			9	8			任意	該当の期別において不納欠損を行った確定延滞金額		◎
014	00066	不納欠損金額_督促手数料	税業務調定収納情報			9	8			任意	不納欠損金額のうち、督促手数料分		○
014	00830	削除フラグ	税業務調定収納情報			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		◎
014	00067	操作者ID	税業務調定収納情報			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		◎
014	00068	操作年月日	税業務調定収納情報			DATE	10			必須	操作を行った年月日		◎
014	00069	操作時刻	税業務調定収納情報			TIME	8			必須	操作を行った時刻		◎
014	00070	市区町村コード	税業務調定履歴情報	○	○	X	6			必須	市区町村を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること	◎
014	01063	合併前_市区町村コード	税業務調定履歴情報	○	○	X	6			必須	合併前の市区町村コード	・総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること ・合併前の市区町村コードがない場合は、市区町村コードと同値を設定すること	○
014	00072	賦課年度	税業務調定履歴情報	○	○	YEAR	4			必須	納税義務者に対し納めなければならない税額を決定及び通知した年度		◎
014	00073	課税年度	税業務調定履歴情報	○	○	YEAR	4			必須	・課税の事由となる根拠の発生した年度で、本来課税を行うべき年度 ・法人住民税の場合、法人の確定申告、中間申告等に係る申告期限（申告期限が延長されている法人の場合は延長前の申告期限）が属する年度	法人の場合で課税年度を管理していない場合は、賦課年度と同じ値を設定すること	◎
014	00074	通知書番号	税業務調定履歴情報	○	○	X	20			必須	・通知書を特定可能な番号 ・軽自動車税においては徴収単位を一意に特定可能な番号 ・法人住民税の場合、法人を一意に特定可能な番号		◎
014	00075	業務詳細（税目）コード	税業務調定履歴情報	○	○	X	2	016-008		必須	対象となる業務の詳細（税目）を示すコード		◎
014	00076	特別徴収義務者指定番号	税業務調定履歴情報	○	○	X	12			必須	事業所を一意に識別する番号	個人住民税（給与特別徴収）でない場合は、0を設定すること	◎
014	00077	期別	税業務調定履歴情報	○	○	X	2	016-007		必須	徴収の期を表す内容		◎
014	00078	申告履歴番号	税業務調定履歴情報	○	○	9	8			必須	事業年度内の課税申告（申告書、見込納付）を時系列に付番	・古いものから昇順でカウントアップ ・法人住民税でない場合は、0を設定すること	◎